



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月14日

上場会社名 株式会社レントラックス
コード番号 6045 URL <https://www.rentracks.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山崎 大輔
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 梶尾 幸介
四半期報告書提出予定日 2023年11月14日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東
TEL 03-3878-4159

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	1,633	0.8	324	43.4	318	44.0	164	49.5
2023年3月期第2四半期	1,621	41.0	574	41.7	568	40.9	324	21.3

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 251百万円 (32.3%) 2023年3月期第2四半期 370百万円 (37.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	20.90	20.90
2023年3月期第2四半期	41.35	41.35

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	9,034	2,898	32.1
2023年3月期	8,376	2,808	33.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 2,896百万円 2023年3月期 2,806百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		21.00	21.00
2024年3月期(予想)				12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	3,232	1.9	794	27.6	778	27.8	317	59.7	40.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	7,975,800 株	2023年3月期	7,975,800 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	119,668 株	2023年3月期	119,668 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	7,856,132 株	2023年3月期2Q	7,856,765 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年4月1日から2023年9月30日)におけるわが国の経済は、ロシアによるウクライナ侵攻をはじめとする地政学リスクの顕在化や世界的な原材料価格の高騰等が重なり、景況感は悪化いたしました。

このような経済状況のもと、株式会社電通グループの「2022年日本の広告費」によれば、2022年の日本の総広告費は7兆1,021億円と、ウクライナ情勢、物価高騰など様々な影響を受けつつも、前年比104.4%と過去最高となりました。その中でも当社グループが属するインターネット広告市場においては、インターネット広告媒体費が2兆4,801億円(前年比115.0%)と継続して高い増加率を保っております。

当社グループでは、主力の成果報酬型広告サービス事業において、金融、自動車、引越、エステ、転職求人、士業、不動産関連など既存の各ジャンルにおける広告主様への注力を継続するとともに、物販等のその他新規分野の広告主様に対して営業の強化を図り、また広告掲載媒体運営者様に対して、より一層の連携強化に努めております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,633,851千円(前年同四半期比100.8%)、営業利益324,817千円(同56.6%)、経常利益318,307千円(同56.0%)、親会社株主に帰属する四半期純利益は164,170千円(同50.5%)となりました。

セグメント別の売上高は、成果報酬型広告サービス事業が893,355千円(同98.3%)、検索連動型広告代行業業が26,629千円(同44.3%)、中古建設機械マーケットプレイス関連事業が428,602千円(同92.4%)、その他の事業が285,263千円(同151.4%)となっております。また、セグメント利益は、成果報酬型広告サービス事業が893,355千円(同98.3%)、検索連動型広告代行業業が26,629千円(同44.3%)、中古建設機械マーケットプレイス関連事業が75,248千円(同118.0%)、その他の事業が199,521千円(同168.5%)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は9,034,320千円となり、前連結会計年度末と比較して658,191千円の増加となりました。これは、現金及び預金が1,272,421千円、貸倒引当金が185,963千円、投資有価証券が104,060千円増加し、売掛金が309,835千円、商品及び製品が3,001千円、前払費用が119,480千円減少したことが主な要因であります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債は6,135,602千円となり、前連結会計年度末と比較して568,393千円の増加となりました。これは、短期借入金が996,623千円、長期借入金が100,842千円増加し、買掛金が335,413千円、未払法人税等が91,773千円減少したことが主な要因であります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産は2,898,717千円となり、前連結会計年度末と比較して89,797千円の増加となりました。これは、利益剰余金が2,833千円、その他有価証券評価差額金が73,640千円増加したことが主な要因であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、「資金」といいます。)は、前連結会計年度末に比べ1,171,065千円増加し、4,458,919千円となりました。当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、営業活動により獲得した資金は239,836千円となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益(272,484千円)を計上した一方、貸倒引当金の増加(185,963千円)、売上債権の減少(314,999千円)、前払費用の減少(120,246千円)による増額、仕入債務の減少(△336,607千円)、未払金の減少(△68,658千円)による減額等があったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、投資活動に使用した資金は1,230千円となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出(△681千円)、無形固定資産の取得による支出(△820千円)、敷金及び保証金の回収による収入(461千円)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間において、財務活動で獲得した資金は931,878千円となりました。これは短期借入の増加による収入(989,738千円)、長期借入れによる収入(130,000千円)、長期借入金の返済による支出(△23,158千円)、配当金の支払額(△164,702千円)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年11月14日の「2024年3月期第2四半期累計期間連結業績予想との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、通期の連結業績予想を修正しています。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,203,289	4,475,710
売掛金	3,507,478	3,197,642
商品及び製品	239,454	236,452
原材料及び貯蔵品	570	578
前払費用	352,278	232,797
その他	259,228	112,838
貸倒引当金	△105	△140,390
流動資産合計	7,562,193	8,115,629
固定資産		
有形固定資産	71,927	63,624
無形固定資産		
その他	7,751	7,342
無形固定資産合計	7,751	7,342
投資その他の資産		
投資有価証券	497,823	601,883
関係会社株式	10,000	10,000
長期未収入金	630,302	675,981
繰延税金資産	187,741	197,942
その他	35,691	34,897
貸倒引当金	△627,302	△672,981
投資その他の資産合計	734,256	847,724
固定資産合計	813,935	918,691
資産合計	8,376,129	9,034,320
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,312,849	1,977,436
短期借入金	2,566,133	3,562,756
未払法人税等	258,364	166,591
賞与引当金	40,800	38,970
その他	266,385	167,304
流動負債合計	5,444,533	5,913,058
固定負債		
長期借入金	120,212	221,054
退職給付に係る負債	2,464	1,490
固定負債合計	122,676	222,544
負債合計	5,567,209	6,135,602
純資産の部		
株主資本		
資本金	440,096	440,096
資本剰余金	346,096	346,096
利益剰余金	2,011,398	2,014,231
自己株式	△66,759	△66,759
株主資本合計	2,730,830	2,733,663
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85,534	159,175
為替換算調整勘定	△9,654	3,630
その他の包括利益累計額合計	75,879	162,806
新株予約権	2,209	2,247
非支配株主持分	0	0
純資産合計	2,808,919	2,898,717
負債純資産合計	8,376,129	9,034,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	1,621,523	1,633,851
売上原価	470,052	439,096
売上総利益	1,151,470	1,194,754
販売費及び一般管理費	577,091	869,936
営業利益	574,378	324,817
営業外収益		
受取利息	232	122
為替差益	382	614
仕入割引	1,357	1,048
還付加算金	—	225
その他	615	229
営業外収益合計	2,587	2,240
営業外費用		
支払利息	5,943	6,669
貸倒損失	37	—
投資事業組合運用損	1,452	2,081
その他	927	0
営業外費用合計	8,360	8,750
経常利益	568,605	318,307
特別損失		
投資有価証券評価損	49,325	—
減損損失	6,012	—
関係会社清算損	4,667	—
貸倒引当金繰入額	—	45,823
特別損失合計	60,005	45,823
税金等調整前四半期純利益	508,600	272,484
法人税等	183,739	108,313
四半期純利益	324,860	164,170
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	324,860	164,170

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	324,860	164,170
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	33,064	73,640
為替換算調整勘定	13,011	13,285
その他の包括利益合計	46,076	86,926
四半期包括利益	370,937	251,097
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	370,937	251,097
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	508,600	272,484
減価償却費	2,828	9,782
投資事業組合運用損益 (△は益)	1,452	2,081
株式報酬費用	37	37
投資有価証券評価損益 (△は益)	49,325	—
減損損失	6,012	—
関係会社清算損益 (△は益)	4,667	—
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△1,152	185,963
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,040	△1,830
受取利息	△232	△122
支払利息	5,943	6,669
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,207,520	314,999
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△129,299	3,092
前払費用の増減額 (△は増加)	△175,906	120,246
預け金の増減額 (△は増加)	36,315	1,304
長期未収入金の増減額 (△は増加)	△588	△45,678
仕入債務の増減額 (△は減少)	706,527	△336,607
未払金の増減額 (△は減少)	28,898	△68,658
その他	△58,151	20,244
小計	△214,202	484,008
利息の受取額	232	122
利息の支払額	△5,943	△6,669
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△192,985	△237,624
営業活動によるキャッシュ・フロー	△412,898	239,836
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△8,913	△681
無形固定資産の取得による支出	△4,520	△820
投資有価証券の取得による支出	△72,405	—
貸付けによる支出	△10,000	—
敷金及び保証金の差入による支出	△13,993	△189
敷金及び保証金の回収による収入	165	461
定期預金の払戻による収入	△335	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△110,002	△1,230
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の増減額 (△は減少)	48,318	989,738
長期借入れによる収入	60,000	130,000
長期借入金の返済による支出	△16,836	△23,158
自己株式の取得による支出	△1,417	—
配当金の支払額	△79,237	△164,702
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,827	931,878
現金及び現金同等物に係る換算差額	229	581
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△511,842	1,171,065
現金及び現金同等物の期首残高	2,754,168	3,287,853
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△3,642	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,238,683	4,458,919

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	成果報酬型 広告サービス 事業	検索連動型 広告代行業業	中古建設機械マ ーケットプレイ ス関連事業	計		
売上高						
日本	869,958	60,088	173,464	1,103,511	71,310	1,174,821
アジア	39,237	—	254,822	294,060	117,088	411,149
ヨーロッパ	—	—	16,524	16,524	—	16,524
その他	—	—	19,027	19,027	—	19,027
顧客との契約 から生じる収益	909,196	60,088	463,840	1,433,124	188,398	1,621,523
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上 高	909,196	60,088	463,840	1,433,124	188,398	1,621,523
計	909,196	60,088	463,840	1,433,124	188,398	1,621,523
セグメント利益	909,196	60,088	63,746	1,033,031	118,439	1,151,470

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「その他事業」において、当初予定していた収益が見込めないため、一部の資産について減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において6,012千円でございます。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	成果報酬型 広告サービス 事業	検索連動型 広告代行業業	中古建設機械マ ーケットプレイ ス関連事業	計		
売上高						
日本	861,005	26,629	222,842	1,110,477	163,675	1,274,153
アジア	32,349	—	185,353	217,703	121,587	339,291
ヨーロッパ	—	—	16,041	16,041	—	16,041
その他	—	—	4,365	4,365	—	4,365
顧客との契約 から生じる収益	893,355	26,629	428,602	1,348,587	285,263	1,633,851
その他の収益	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上 高	893,355	26,629	428,602	1,348,587	285,263	1,633,851
計	893,355	26,629	428,602	1,348,587	285,263	1,633,851
セグメント利益	893,355	26,629	75,248	995,233	199,521	1,194,754

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、媒体運営事業、コンテンツ販売事業等を含んでおります。

2 セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。